

昭和49年度業績目録

著 書

口腔病理学教室

枝 重夫 (松宮誠一, 田熊庄三郎, 鈴木鍾美)
: 臨床口腔病理学図説 (I). 東京歯科大学口腔病理学研究会 (東京) 1974.

枝 重夫 (松宮誠一, 田熊庄三郎, 鈴木鍾美)
: 臨床口腔病理学図説 (II). 東京歯科大学口腔病理学研究会 (東京) 1974.

口腔生化学教室

深沢勝彦, 原田 実: 医学領域における生化学実習指針. 藤田啓介監修 (分担執筆) 広川書店 (東京) 1974.

口腔外科学教室第I

宮崎 正, 待田順治: 口腔外科疾患. 坂元正一, 倉智敏一, 鈴木雅洲, 東條伸正 (編集) 妊娠合併症. 医学書院 (東京) 1974.

論 文 発 表

口腔解剖学教室第I

峯村隆一: インド人歯牙の人類学的研究
2. Protostylid と頬面小窩, 歯科学報 74(7): 1142—1149, 1974.

口腔生理学教室

野村浩道, 河野のり子: カエル舌水受容器に対する Nitrophenol 化合物および界面活性剤の抑制作用. 医学と生物学 88(5): 315—318, 1974.

口腔生化学教室

原田 実, 近藤ゆかり, 葛谷博磁, 永津俊治:
蛍光法による新しいモノアミン酸化酵素活性測定法の阻害実験への応用. 医学のあゆみ 90(7): 388—390, 1974.

Ōya, H., Harada, M. and Nagatsu, T.: Peptidase activities of glycylprolyl β -naphthylamidase from human submaxillary gland. Archs oral Biol. 19: 489—491, 1974.

口腔細菌学教室

奥田克爾, 中村 武, 米澤和一: 口腔内 Bacteroides の選択培地について. 歯科学報 74: 986—989, 1974.

口腔病理学教室

Eda, S., Yanagisawa, Y., Koike, H., Yamamura, T., Kato, T., Noma, H., Inagaki, K. and Kawashima, Y.: Two cases of calcifying odontogenic cyst associated with odontoma, with an electron-microscopic observation. Bull. Tokyo Dental College, 15(2): 77—90, 1974.

枝 重夫, 黒柳錦也, 川端輝彦, 高橋庄二郎, 吉田導子: Eruption hematoma の1例. 日口科誌, 23(3): 514—517, 1974.

枝 重夫: 口腔領域に現われる嚢胞. 歯科学報, 74(9): 1382—1386, 1974.

Yamamura, T., Nishida, Y., Eda, S., Shimono, M., Yamane, H., Tachikawa, T., Koike, H., Ichikawa, T., Yoshida, M., Watanabe, O. and Matsuyama, H.: An experimental study of intraoral carcinogenesis in rats. Oral Surg., 39(1): 87—102, 1975.

歯科薬理学教室

田村俊吉, 前橋 浩, 野崎 茂, 水上玲子: ヒ素代謝に関する研究 (第12報) polypeptone, polyamine がヒ素の排泄並びに臓器内貯留に及ぼす影響について. 日本薬理学雑誌, 70: 831—836, 1974.

田村俊吉, 野崎 茂, 前橋 浩, 田中いずみ: ヒ素代謝に関する研究 (第13報) Methionine, taurine, cysteine がヒ素の排泄並びに臓器内貯留に及ぼす影響について. 日本薬理学雑誌, 70: 837—841, 1974.

Aizawa, K., Kawamura, K., Fujiyoshi, N. and Maehashi, H.: Human feeding test using the bacterial insecticide-Bacillus moritai (Bacillus moritai series No. 3). Japanese journal of Hygiene, 29: 275—280, 1974.

歯科保存学教室第II

安田英一, 石橋威郎, 鈴木健雄, 加藤浩三, 笠原悦男: 金属充填後の電気抵抗値の経日的変化について. 第1報アマルガム充填後の短期間の臨床実験. 日本歯科保存学雑誌, 17(1): 155—159, 1974.

加藤浩三, 笠原悦男, 鈴木健雄, 石橋威郎, 安田英一: 歯髄ならびに根管処置の予後について—或る地方都市での調査結果—. 日本歯科保存学雑誌, 17(2): 143—149, 1974.

口腔外科学教室第I

亀山嘉光, 山田源一郎, 佐野雄三, 伊藤栄二:
セファロsporin C系抗生剤シクルの臨床使用
成績, 歯界展望, 45: 471-475, 1975.

口腔外科学教室第II

山中弘之, 竹田正司, 三宅義郎, 白妙兼光, 岩
西利幸, 浜 健太郎, 藤本孝知, 山岡 稔, 溝川
信子:「含み方式」による水溶性 Guaiazulene の
炎症性口腔粘膜疾患に対する臨床効果, 日口外誌,
20(1): 77-86, 1974.

西尾順太郎, 山岡 稔, 松矢篤三, 宮崎 正:
Fiberscope による鼻咽腔閉鎖誘導法とその成績
について, 日口外誌, 20(5): 450-457, 1974.

Matsuya, T., Miyazaki, T. and Yamaoka, M.
: Fiberscopic examination of velopharyngeal
closure in normal individuals. Cleft Palate J., 11
(3): 286-291, 1974.

総合診断学・口腔外科学教室

徳植 進: 診療の流れのなかに 一歯学教育に
おける専門細分化の問題一, 歯界展望, 44(6): 919
-924, 1974.

徳植 進: 歯科医療における口腔外科, 日口外
誌, 20(4): 1, 1974.

歯科矯正学教室

中後忠男, 浅井保彦, 戸荏惇毅, 郷土美重子:
上下顎歯槽基底と中切歯傾斜度との関係 一12
才から20才までの縦断的研究一, 日矯正歯誌, 33
: 11-19, 1974.

学 会 報 告

口腔解剖学教室第I

歯科基礎医学会総会(第16回)昭和49年9月
Protostylid と頬面小窩について: 恩田千爾, 峯村
隆一.

松本歯科大学研究会(第4回)昭和49年12月
日本人歯牙の Protostylid と頬面小窩: 恩田千
爾, 峯村隆一

松本歯科大学研究会(第5回)昭和50年3月
下顎大臼歯咬合面の Dryopithecus Pattern の変
化について: 恩田千爾, 峯村隆一, 宇治英世

口腔解剖学教室第II

松本歯科大学研究会(第4回)昭和49年12月
エナメル質・象牙質質の走査電顕による観察:
赤羽章司, 鈴木和夫

口腔生理学教室

日本生理学会大会(第51回)昭和49年6月
カエル舌水受容器に対する Ca イオン依存性 ATP
アーゼ阻害剤の作用: 野村浩道, 河野のり子

歯科基礎医学会総会(第16回)昭和49年9月
ヒトおよびカエル舌粘膜の ATP アーゼ活性: 野
村浩道, 河野のり子

日本生物物理学会講演会(第13回)昭和49年
10月

カエル舌化学受容器と Ca イオン依存性 ATP ア
ーゼ活性: 野村浩道, 河野のり子

松本歯科大学研究会(第4回)昭和49年12月
カエル舌の ^{45}Ca とり込み: 野村浩道, 浅沼直和

松本歯科大学研究会(第5回)昭和50年3月
ラット顎下神経節ニューロンの機能的役割につ
いて: 鈴木 隆

口腔生化学教室

歯科基礎医学会総会(第16回)昭和49年9月
ウシ歯髄中のリン酸含有タンパク質: 松岡加与
子, 深沢勝彦, 原田 実

口腔細菌学教室

日本細菌学会総会(第47回)昭和49年4月
口腔内における glucan の分解: 中村 武

歯科基礎医学会総会(第16回)昭和49年9月
感染能を有する嫌気性菌の産生酵素について: 中
村 武, 杉中芳幸, 征矢文恵

口腔病理学教室

日本病理学会総会(第63回)昭和49年4月
歯根膜の再生に関する実験的研究: 枝 重夫, 山
村武夫, 下野正基, 山根 隆, 立川哲彦, 小池平
一郎, 市川 徹, 吉田導子, 渡辺 治, 堀田祐二

日本口腔科学会総会(第28回)昭和49年4月
単純性骨嚢胞の一例: 枝 重夫, 川島 康, 渡辺
治, 山崎博嗣, 稲垣一臣, 吉沢信夫

松本歯科大学研究会(第3回)昭和49年7月
Calcifying odontogenic cystの組織化学的および
電子顕微鏡的観察: 枝 重夫

歯科薬理学教室

日本薬理学会総会(第47回)昭和49年4月
Hexamethyl phosphoramide の毒性: 前橋 浩,
倉橋 寿, 古畑りつ

日本薬理学会関東部会(第50回)昭和49年6月
三酸化ヒ素の腸管吸収に及ぼす解毒剤の影響: 堤
璋二, 野崎 茂, 前橋 浩

松本歯科大学研究会（第3回）昭和49年12月
NaFのTryptophan pyrrolaseに対する作用：倉橋 寿，服部敏己，前橋 浩

松本歯科大学研究会（第5回）昭和50年3月
NaFのラット肝薬物代謝酵素活性に及ぼす影響：倉橋 寿，服部敏己，古畑りつ，前橋 浩

歯科理工学教室

松本歯科大学研究会（第3回）昭和49年7月
合着用セメントの被膜度について：高橋重雄，伊藤充雄，永沢 栄

松本歯科大学研究会（第4回）昭和49年12月
Co-Cr-Ni系合金の陶材焼付に関する研究—前装冠の強度と臨床成績について—：沢田信哉，鈴木茂夫，橋本京一，佐藤勝也，永沢 栄，伊藤充雄，高橋重雄

松本歯科大学研究会（第5回）昭和50年3月
顎骨の物理的性状について I. 下顎骨の弾性度について：待田順治，山田 稔，内橋隆志，高橋重雄，伊藤充雄，永沢 栄

松本歯科大学研究会（第5回）昭和50年3月
乳歯アマルガム充填の検討—充填物の微小部位かたさについて—：高橋重雄，吉川昌幸，故笹本義昭，今西孝博

松本歯科大学研究会（第5回）昭和50年3月
理工実習で測定した各種歯科材料の性質そのI. 石こう，印象材，セメント，充填材，鑄造用金銀パラジウム合金：高橋重雄，伊藤充雄，永沢 栄，石井和生，杉江玄嗣，渡辺 宏

松本歯科大学研究会（第5回）昭和50年3月
理工実習で測定した各種歯科材料の性質 その2. 鑄造精度について：高橋重雄，伊藤充雄，永沢 栄，石井和生，杉江玄嗣，植田章夫，渡辺 宏

口腔衛生学教室

口腔衛生学会総会（第23回）昭和49年
初診型口腔診査法と写真撮影による診査法の比較について：近藤，笠原，安藤，芦沢

口腔衛生学会総会（第23回）昭和49年
フッ化物摂取による唾液成分の変化：笠原 香，近藤 武

歯科保存学教室第II

日本歯科保存学会総会（第21回）昭和49年
Root Canal Meter と併用出来る新しい根管拡大剤について：笠原悦男，石橋威郎，加藤浩三，鈴木健雄，矢島英子，安田英一。

木健雄，矢島英子，安田英一。

日本歯科保存学会総会（第21回）昭和49年
金属充填後の電気抵抗値の経日的変化について
第2報アマルガム充填後の長期間の臨床実験：石橋威郎，鈴木健雄，加藤浩三，笠原悦男，矢島英子，安田英一

松本歯科大学研究会（第3回）昭和49年7月
歯髄ならびに根管処置の予後について（松本歯科大学病院での調査結果）：加藤浩三，笠原悦男，鈴木健雄，矢島英子，石橋威郎，安田英一

歯科補綴学教室第I

松本歯科大学研究会（第4回）昭和49年12月
Co-Cr-Ni系の合金の陶材焼付に関する研究—前装冠の強度と臨床成績について—：沢田信哉，鈴木茂夫，橋本京一，佐藤勝也，永沢 栄，伊藤充雄，高橋重雄。

歯科補綴学教室第II

松本歯科大学研究会（第4回）昭和49年12月
Co-Cr-Ni系合金の陶材焼付に関する研究—前装冠の強度と臨床成績について—：沢田信哉，鈴木茂夫，橋本京一，佐藤勝也，永沢 栄，伊藤充雄，高橋重雄

口腔外科学教室第I

日本口腔科学会総会（第28回）昭和49年4月
舌癌の発生病理に関する実験的研究，とくに義歯の影響について：千野武広，山田源一郎，佐野雄三。

松本歯科大学研究会（第4回）昭和49年7月
セファロスポリンC系抗生剤“シンクル”の臨床使用成績：山田源一郎，佐野雄三，伊藤栄二，鹿毛俊孝，亀山嘉光，千野武広

日本口腔科学会中部地方会（第17回）昭和49年11月
セファロスポリンC系抗生剤シンクルの臨床使用成績：山田源一郎，佐野雄三，伊藤栄二，亀山嘉光，千野武広

IADR 22th Annual Meeting of the Japanese Division 1974, November.

Effect of Chronic Dental Irritation on Experimental Carcinoma : Chino, T., Sano, T. and Yamada, G.

松本歯科大学研究会（第5回）昭和50年3月
Cemento-ossifying fibroma の1症例：山田源一郎，佐野雄三，伊藤栄二，亀山嘉光，千野武広

口腔外科学教室第II

32nd Annual Meeting of the American Cleft Palate Association. 1974, April.

A nasopharyngeal fiberscope : Miyazaki, T., Matsuya, T., Yamaoka, M. and Nishio, J.

32nd Annual Meeting of the American Cleft Palate Association. 1974, April.

How to exercise the velopharyngeal movement by the visual technique : Miyazaki, T., Matsuya, T., Yamaoka, M. and Nishio, J.

松本歯科大学研究会（第3回）昭和49年7月
口唇裂口蓋裂と情報処理：待田順治

日本形成外科学会総会（第17回）昭和49年9月
術後鼻咽腔閉鎖不全症に対する処置について
一口蓋裂臨床一：西尾順太郎，松矢篤三，宮崎正，山岡 稔。

日本口腔外科学会総会（第19回）昭和49年11月
鼻咽腔閉鎖の Visual Training とその成績について：西尾順太郎，松矢篤三，宮崎 正，山岡 稔。

日本口腔外科学会総会（第19回）昭和49年11月
顎骨の物理的症狀について I. 下顎骨の弾性度について：待田順治，山岡 稔，高橋重雄，永沢 栄

松本歯科大学研究会（第5回）昭和50年3月
顎骨の物理的性状について I. 下顎骨の弾性度について：待田順治，山岡 稔，内橋隆志，高橋重雄，伊藤充雄，永沢 栄

歯科矯正学教室

日本矯正歯科学会（第33回）昭和49年10月

成長に伴う切歯傾斜度の変化 一出齦から対咬歯との咬合接触時期までの縦断的研究一：中後忠男，戸莉惇毅，浅井保彦

小児歯科学教室

松本歯科大学研究会（第5回）昭和50年3月
乳歯アマルガム充填の検討 一充填物の微小部位のかたさについて一：高橋重雄，吉川昌幸，故笹本義昭，今西孝博

文部省科学研究費交付と研究主題

口腔解剖学教室第II

鈴木和夫：硬組織の基質形成と石灰化に関する研究。一般研究D 420,000円

口腔生理学教室

野村浩道：カエル舌粘膜の表面ホスファターゼについて，総合研究A（分担）100,000円

口腔生化学教室

原田 実：歯髄中のリンタンパク質の構造と機能に関する研究。一般研究D 410,000円

口腔細菌学教室

中村 武：口腔細菌の歯垢形成阻害に関する酵素学的研究，一般研究C 900,000円

学外講演会

総合診断学口腔外科学教室

文化的視野からの歯科の歩み，徳植 進，長野 県高校・大学連絡協議会総会昭和49年5月

第1巻 1, 2号 正誤表

頁	段・行	誤	正
50	左・上7	奥田千爾	恩田千爾
69	左・下19	早川茅春	早川芳春
69	左・下15	橋本 修	橋本 脩
69	右・上13	鹿手俊孝	鹿毛俊孝
70	左・上13	荻野秀樹	荻野季樹
70	左・下14	田中典一	中田典一 (Nのところに移動)
70	左・下5	館山淳一	館山 諄一